



ゆうすい NEWS No. 62



令和元年 2019. 5. 16 発行

題字
大岡 信
(詩人)

三島ゆうすい会事務局 〒411-0856 静岡県三島市広小路町 12-5
TEL&Fax 055-975-6516 E-mail river@yusui.org
URL <http://www.yusui.org/> ※事務局員は常駐しません。
E-mail や Fax で、ご連絡いただくと助かります。

平成 31(令和元)(2019)年度・第 28 回三島ゆうすい会総会開催

ゆうすい会総会
月2日

3月2日(土) 16:00より、Via701で三島ゆうすい会の総会が開催されました。大村洋子会長の挨拶の後、ご来賓より、三島ゆうすい会への期待や励ましのご挨拶をいただきました。ご来賓は、豊岡武士三島市長、鈴木文子三島市議会議員、遠藤行洋静岡県議会議員、宮崎眞行三島市観光協会専務理事、渡辺義行三島市産業文化部長の5名。

受付は、青木利治副会長、宇水勉理事、大庭治美監事が担当し、司会是小松幸子副会長が

務めました。

次に岩田重理理事が議長に選出され、議事録作成人を平林紘治理事

に、議事録署名人に宇水勉理事と柴原俊介理事を指名しました。

議案は第1号議案～第7号議案。平成30(2018)年度の事業報告は西川勝美事務局長、決算報告は松根典子理事、監査報告

は大庭治美監事、大村皖伸監事、会則および役員・組織に関する件は柴原俊介理事が担当。

平成31(2019)年度の事業計画は西川勝美事務局長、予算案は松根典子理事が発表し、質疑応答の後、いずれも承認され新年度が動き出しました。(17:00からの講演会、16:15からの交流会関連の記事は、P2参照)



▲挨拶する大村洋子会長



豊岡武士
三島市長



鈴木文子
三島市議会議員



遠藤行洋
静岡県議会議員



宮崎眞行
三島市観光協会専務理事



渡辺義行
三島市産業文化部長



受付の3人

宇水勉理事 大庭治美監事 青木利治副会長



小松幸子副会長



大村皖伸監事 大庭治美監事 柴原俊介理事



会場からの声

※三島ゆうすい会には、会を象徴するような旗はありませんか？
※「三島ゆうすいマップ」は、今、どのくらいありますか？

平成 31(令和元)(2019) 年度・三島ゆうすい会・役員名簿

名誉会長：塚田冷子 会長：大村洋子 副会長：小松幸子 青木利治 事務局長：西川勝美
理事：小浜修一郎 岩田重理 水野幾子 柴原俊介 宇水 勉 平林紘治 松根典子 石井真人 山崎芳子
監事：大庭治美 大村皖伸 相談役：秋山峰治
運営委員：福場正視 杉橋芳夫 庄司峯子 山梨一正 越沼 正 米山友子 坂井良重 佐藤久美子 鈴木千重子
顧問：緒明春雄 山岡修一 小野 徹 落合義朗 渡辺妙子 志村 肇 木下秀彰 渡辺豊博
専門家：渡辺佐一郎 石井真人
名誉顧問：富士真奈美(女優) 吉行和子(女優) 藤田弓子(女優)



プロフィール

昭和12年、東京都生まれ。小学校入学時に三島に移住。早稲田大学卒。丸紅(株)を経て、父の経営する丸善工業(株)に入社。同社取締役社長を経て、平成21年、同社取締役会長。

三島商工会議所会頭、静岡県公安委員等を歴任。現在、静岡県中小企業団体中央会会長。三島コロケの会の初代会長。平成25年、旭日双光章。平成29年、「オートバイ開発から見た明治男の根性」を講演。趣味：フルート演奏



講演会は演題「子供の頃の水の思い出」で、講師は丸善工業株式会社会長の諏訪部敏之さん。お話には三島の水辺が、水の思い出と重なって次々に登場します。後日、この水の思い出部分の原稿をお送りいただきましたので、ご紹介します。

「1歳半の時に小川に落ちたのが、川の水との最初の触れ合いであり、その落ちる瞬間を覚えていて、母親から『よく覚えているね。あの頃のお前は優秀だったんだね』と言われました。何を言いたかったでしょう。

小学1年から桜川の近くに住むことになりました。当時は、夏以

外は大社の森や祇園山で遊びましたが、ハゼウルシの枝でチャンバラごっこをやり、近所の子供達が体中カブレたことがあります。夏になると、1年生の頃は菰池の深さ30cmの湧水で泳ぎ方を覚え、3年生の頃から桜川の流れの緩やかな場所で本格的な泳ぎが始まり、西福寺の橋から浦島さんの所迄いくつかの橋を潜って泳いだものです。夏の盛りの桜川は水が道路に溢れる程、豊富でした。冷たい水温で冷えた身体は、橋の欄干に寝そべって太陽の熱と両方で温めました。当時は、川草で川底が見えず、瀬戸物の欠片でよく足の裏を切ったものです。山や川で遊ぶ中で、何をしたら危ないかを知ると共に、お互いに助け合

うなど社会生活で必要なことも学びました。今の子供達も自然に触れる機会を持つと良いですね。他の水遊びの場所としては、祇園橋の下の大場川や内緒で潜り込む緒明邸(現楽寿園)などがありました。

沼津の空襲の時は、沼津の方から逃げて来た客車にB-29が爆弾を落とし、それを目撃で見ました。小学3年生の時、天皇陛下の玉音放送で終戦を知り、その後、三島に來た米兵から貰ったハーシーの板チョコは貴重で、食べ終わると銀紙を残して匂いを嗅いで過ごしたものです。

高校時代に、友人の家の前の溝に仲間の一人が仰向けに落ちましたが、水が豊富にあったため怪我がなく済みしました。また、その頃、源兵衛川の水を庭に入れた『ラ・ペー』という水の庭園のような喫茶店がありました。街中の至る所に豊かな水があったのですね。

高校卒業から東京に行き、昭和42年に三島に戻りましたら川の水が減っているのに驚きました。昭和59年に『水を考える会』が主催の『支流を再び』というイベントに三島商工会議所の工業青年クラブで参加し、湧き水を再現した装置を展示しました。お婆さんがお孫さんを連れて来て、『昔の湧き水はこうだったんだよ』と涙ぐみながら話していたのが、強く印象に残っています。我々のクラブでは『めぐみの子』という子供が水を汲み出す装置を白滝公園と大社の前に作りましたが、橋本せつ子さんという方が、有り難いことに、その人形の衣装を季節の変わり目に着せ替えてくださっています。

82歳の今日まで三島に住んで来て、水の三島への思いは募るばかりです。三島ゆうすい会の皆様には、これからも三島の水を守るために是非ご活動いただきますよう心からお願い申し上げます。」(以上の「」内が原稿)

その後も沼津の千本浜や島郷での海水浴や海外水事情にふれ、諏訪部さんの水への思いは時間が足りないほどでした。



交流会は司会を青木利治副会長が務め、乾杯の音頭を山岡修一顧問にお願いしました。その後、皆が水の思い出等を語り、新年度の「水」を大切にする活動の継続を確認しました。



大岡信さんを偲んで～三島の水辺散策と詩をたのしむ～

今回のイベントは「ことばのたね実行委員会」主催で、三島ゆうすい会は共催しています。2月17日と3月23日と2回開催しました。昨年と同様、中村童子（元大岡信ことば館学芸員）さんが詩の朗読と解説をし、福田淑子（三島市郷土資料館学芸員）さんが大岡信さんの幼少期と青少年期など当時の写真を見ながら三島の歴史を説明してくれました。

★2月17日（日）9:30～12:00 三島田町・中郷温水池コース（幼少期）

前日の2月16日は大岡信さんの誕生日で、それに合わせて実施しました。奈良橋の大岡家の跡を見た後、御殿川の橋（奈良橋）にて大岡信さんの小学校時代を知っているという前田栄一さん（大岡信さんより1学年上で、現在は御殿川の清掃をしているそうです）にお会いしました。前田さんは、大岡信さんのことを「マコちゃんは頭が良く、模型飛行機を作るのが上手だった」と話してくれました。大岡信さんが通った南小に寄ってから、中郷温水池に行き、大岡信さんの詩の鑑賞をしました。当日は2月にしては暖かい日で、芝生のうえに座って気持ち良く詩を読むことができ、また、参加者より感想を聞くことができました。参加者は17名で、三島ゆうすい会からは、福田淑子さん、西川勝美さん、越沼正さん、加藤竜一さん、青木利治の5名でした。

★3月23日（土）9:30～12:15 三嶋大社・東海道コース（青少年期）

大岡信さんは、桜の花が好きだったそうです。4月5日が命日で、桜の花が咲く頃に第2回を実施しました。当日は曇り空の薄寒い日で、あいにくソメイヨシノは蕾でしたが、三嶋大社では、枝垂れ桜がきれいに咲いていました。

白滝公園で大岡信さんの石碑を見て、桜川沿いを歩き、少年期に住んでいた大宮町の大岡家の跡を回り、三嶋大社、旧東海道を通って本町タワーに行き、そこで詩の鑑賞を行いました。青少年期の恋の詩など多感な時期の詩を読んで、深く感じただいです。「豆州三島」の詩に書かれている時計屋さんは何処なのかが話題になりましたが、結論はでませんでした。

何よりも、大岡信さんの詩は、三島の水への愛着を読めば読むほど感じることができます。これからも、大岡信さんの詩の鑑賞会を続けられたらと想う一日でした。参加者は13名で、三島ゆうすい会からは、福田淑子さん、大村皖伸さん、柴原俊介さん、越沼正さん、青木利治の5名でした。 青木 利治 記



塚田冷子名誉会長宅物置の「三島ゆうすい会」関連品を整理



3月24日（日）、4月21日（日）、長年、三島ゆうすい会で機材等を置かせていただいていた塚田邸の物置やその周辺を整理しました。残部が気になっていた三島湧水マップはかなり残っており、関係者はほっとしました。塚田冷子名誉会長、また、ご家族の皆様、長い間ありがとうございました。

後日、資料や飛鳥時代の水時計（漏刻）のお披露目式に共に活躍した



参加者：塚田冷子、大村洋子、青木利治、大村皖伸、宇水勉、岩田重理、平林紘治、秋山峰治、松根典子、西川勝美、柴原俊介
写真：以前、「身近な水環境の全国一斉水質調査」のために塚田邸の物置前へ集合した当会員たち

人形の包みを小松宅で預かりました。ただ、小松提供の人形とは異なり、粘土製（一部破損）で重く、丁寧な仕上がり。高さ約50cm。どなたの作？

羽田光明さん・鈴木敏光さんに感謝！ピコピカを補修！

宮さんの川の上流部に設置してある小水力発電・ピコピカが、発電機の故障で、しばらく光らない状態でしたが、いつもご協力いただいている羽田光明さんと鈴木敏光さんが、3月中旬、無償で補修してくださいました。また、4月7日（日）には羽田さんが、発電機が見えるようにと溝蓋を取り付けてくださいました。三島ゆうすい会一同、お2人に心より感謝申し上げます。

右や下の写真は、作業内容が分かるようにと、お寄せいただいた説明のための資料です。



水車が見える「窓」とゴミよけフィルターを設置しました。

ランプを設置して窓を照らしています。

いただいた説明資料はA4サイズなので、分割して全部掲載させていただきました。ありがとうございました。会員の皆様も、どうぞ見学に足を運んでください。



▼宮さんの川の上流部で桜が美しい頃の写真



三島ゆうすい会の活動も紹介

3月28日、千葉県柏市から「三島の湧水を見ながら源兵衛川を歩きたい」とのことで、末吉春秋さんを代表に「ふれあいウォーカーズ」の26人が来訪。ご案内の機会があり、出発の楽寿園で、三島ゆうすい会の活動等も紹介し、手元の三島ゆうすい会20周年記念誌も手渡しました。一行は清流の源兵衛川に大感激していました。



三島ゆうすい会のホームページ

「三島ゆうすい会」のホームページは随時更新中です。「ゆうすいNEWS」もカラー版で見ることができ、以前のホームページも閲覧できます。ぜひ、ご覧ください。

URL : <http://www.yusui.org/>



定例活動のお知らせ

- ★自由参加
- ★雨天時は休み



宮さんの川の清掃

- ・原則 毎朝 6:30～
- ・宮さんの川へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「宮さんの川を守る会」と共に、清掃します。

「三島梅花藻の里」で ミシマバイカモ保全活動

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00～
- ・三島梅花藻の里へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、草取り道具等

源兵衛川の清掃

- ・原則 毎月第2日曜日 10:00～
- ・水の苑緑地・かわせみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「源兵衛川を愛する会」と共に、清掃します。



源兵衛川の第2、第3ゾーンと 宮さんの川から、ヒロセパーク までの鎌倉古道の清掃活動

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:00～
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

源兵衛川のいずみ橋から 広瀬橋までのゴミ拾いなど

- ・原則 毎週土・日曜日の朝 6:30～
- ・源兵衛川いずみ橋へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋、ゴミを入れる袋等

桜川の清掃

- ・原則 毎月第1土曜日 9:00～
- ・白滝公園へ集合
- ・持ち物：長靴、ビニール手袋
- ※「桜川を愛する会」と共に、清掃します。

会費納入のお願い

本年度分会費の納入にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

- ★正会費 3,000 円
- ★賛助会費 1 口 10,000 円 (何口でも可)

※下記のいずれかに納入してください。

〈お振込み先〉

- ・郵便振替 0840-4-118192
加入者名：三島ゆうすい会
- ・静岡銀行三島支店
普通預金 No.0346532
口座名：三島ゆうすい会
会長 大村洋子
- ・スルガ銀行三島セントラル支店
普通預金 No.572969
口座名：三島ゆうすい会
会長 大村洋子
- ・三島信用金庫西支店
普通預金 No.1042399
口座名：三島ゆうすい会
会長 大村洋子